

木立の文庫

FAX 075-320-3664

1月20日
発売

芸術(音楽エッセイ)ご担当者様へ

マスコミ(出版)ご担当者様へ

音楽のような本が作りたい 編集者は何に耳をすましているのか

速報

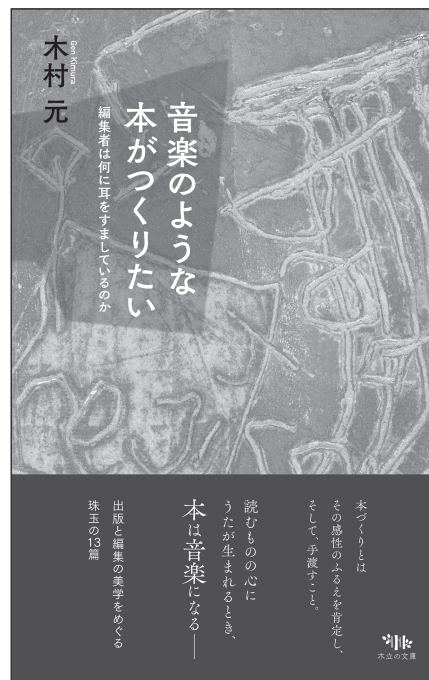
1月22日の〈朝日新聞 朝刊1面〉
【折々のことば】で紹介されました!

【折々のことば】とは…

- ☆ 哲学者の**鷲田清一氏**による
幅広い年代に人気の長寿「コラム」
- ☆ 天声人語と並んで日々の「話題」を提供
- ☆ 書評よりも波及効果大(!?) とも

▼今後も、各紙誌でのご紹介が決定しています!

- ・〈全国地方紙〉(時事通信 2月上旬に配信)
- ・〈雑誌『dancyu』2月6日発売号〉(プレジデント社)で
『西の魔女が死んだ』の梨木香歩さんによるご紹介



四六判変型上製・184頁
定価:2,420円(税込)

【著者】木村元(きむら・げん)

アルテスパブリッシング代表。
音楽之友社時代も含めると、これまで約400冊もの音楽関連書籍を手がけてきたベテラン編集者。
本書はその感性と思索をアクティブに紡いだエッセイの〈第2集〉。

●第1集 好評3刷

『音楽が本になるとき——聴くこと・読むこと・語らうこと』(2020年刊)

音楽のような本が作りたい
編集者は何に耳をすましているのか

定価:2,420円(税込)
ISBN978-4-909862-20-4 C1073

書店名

冊

木立の文庫の商品は下記のいずれかから納品します。返品可です。
お選びいただき、✓を入れて下さい。(鎌谷書店から全ての取次扱い可)

●取次ルート: 鎌谷書店 ●取引代行: トランスビュー

ご担当者

POPご希望
こちらに✓で
お届けします▶